

原子力研究の主要な成果

2005 年版



表紙写真

おおぐま座のある銀河M82。宇宙に輝くすべての星々は原子力エネルギーのひとつである核融合で輝いています。渦巻きを真横から見ている形のM82銀河は、その中心部で非常に激しい星の生成が起こっており、それに伴う水素からの赤い光が中央から外に広がっています。わが銀河系と同規模の星が一千億個くらい集まった銀河と思われませんが、地球からの距離は約 700 万光年もあるとされ、天空上での見かけの大きさは角度で 0.13 度×0.05 度にすぎません。(参考:満月の見かけの直径は 0.5 度です。)

画像提供:原子力技術研究所 岡野邦彦(口径 31cm 反射望遠鏡により撮影)